

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	bonキッズ富田林		公表日		2024年 12月 24日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・グループ活動がしやすいよう空間を広げた	・個別活動の際、空間が広がったことで、落ち着かない事があるので、環境の調整をしている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・個別活動の際、空間が広がったことで、落ち着かない事があるので、環境の調整をしている	・求人誌などのスタッフ募集の仕方を検討していく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・危険が予測される場所では声掛けよう心掛けた。	・室内はバリアフリーであるが、階段など建物構造上の問題をどのように周知していくか検討中
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・日々の清掃を子どもたちと出来る時は活動として取り組み始めた	時間の空きがないため、拭き掃除などのためスタッフが手薄になる時間がある。業務の優先順位を検討する
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・事前に情報を頂く事が多かったのでスタッフに情報共有を速やかに行った	・急な対応が少し遅れる事があった。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	半期のモニタリング以外でも6回ご利用いただくごとに振り返りを実施している	・空き時間が限られているため、全員揃ったの会議は出来ない時がある。連絡方法を色々検討中
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いただいたご意見で出来る範囲で改善を試みている	人員不足により実施出来ない事がある。日々は難しくても長期休み期間に実施していけるよう調整をしていく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	法人の全体会議等で他事業所との情報交換で改善に繋げている	・事業所内だけでは案が出にくい事があった。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・法人内の外部講師研修をスタッフ全員が受けている	・研修について意見交換を行う時間が取れなかった
適切な支援の提...	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	半期のモニタリング以外でも6回ご利用いただくごとに振り返りを実施している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	半期のモニタリング以外でも6回ご利用いただくごとに振り返りを実施している	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・打ち合わせの時間を増えた事で共有しやすくなった	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・発達検査の結果を頂くごとに計画に沿ってプログラムの見直しを行った	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・グループ活動では参加する子どもたちの意見を参考にグループごとに違う活動を実施出来た	・意見が出にくい時があったので参考にしやすい活動、選択など子どもたちから出る以外の方法を検討する必要がある	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		・個別活動と集団活動を利用日で分けた	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・支援時間が延びたため時間ごとの打ち合わせが出来なくなった分、空き時間を打ち合わせの時間にした。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・支援時間が延びたため時間ごとの打ち合わせが出来なくなった分、空き時間を打ち合わせの時間にした。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		・地域交流が少ないので地域の社会資源の活用を取り入れている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・グループ活動では皆でやりたいことを自分たちで話し合っ決めてる事を取り入れている	・個別療育でも選択の機会を増やせるよう検討中
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・行事の前後で連携を取れるようお願いした	・学校から連絡を頂ける機会が少ないため全ての利用者さんの先生と連携が難しい
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		園での様子と課題は就学前に教えてもらえるので集団に向けての課題が作っている	・人数が多いので連絡が取りにくく、学校・園に迷惑をかけてしまう。連絡の取り方検討中
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		会議などの依頼があればまとめの書面を作る。今年度は依頼・対象者がいなかった	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			利用者さんが居ない為、連絡が取りにくい
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		近所に児童館はあるが、スタッフが少なく、安全上の保障が出来ない為利用は出来ない	個別療育で短時間であるため今後も活用の予定はない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		メールでのご連絡を頂いている	平日の慌ただしい時間の会議が多いため会議に参加出来ていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			毎年チラシは頂いているので、掲示の仕方の工夫を検討中
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		今年は契約時から変更があった所をお一人お一人に追加説明をした。	掲示もあるが見えにくい所にあるので掲示場所を検討中
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		スタッフに空きがあれば、随時相談を受けられる	夕方に空きがなく去年より件数が減ってしまった

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○	今年保護者研修が開催が出来なかったため、同じ時間の利用者さんに共通のお話などさせていただいた	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		掲示方法・周知の仕方を検討中
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○		
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		行事が無いため、参加していただける機会がない
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○	来室時に発作の状況など聞き取りを徹底している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	研修は繰り返し同じ内容を皆が覚えられるまで繰り返している。研修の度に記憶に残るようにしてきた	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		掲示の場所について検討中
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		